

三角表示板に代わる
現代的選択肢



保守的な安全用品を 現代版にアップデート



Amon
**パープルセーバー
6910**

価格：オープン（実勢価格：3000円前後）

道路交通法施行規則 適合の停止表示器材

高速道路上でトラブルによって停車する場合に表示が義務付けられている、サイズ、点灯方式、視認距離、灯火色の要件を満たす灯火式の停止表示器材。グローブボックスやドアポケットにも収納でき、磁石でボディに装着できる。サイズは幅33×奥行き64.5×高さ123mm。

©エーモン
☎0790-22-6262
<https://www.amon.co.jp>



コンパクトなので、オートバイでもシート下の小さい収納スペースに保管できる車種は多そう。小さいバッグやジャケットのポケットにも収納できる。

うのは三角表示板以外にも、灯火式のものが規定されていて、要件を満たしていれば灯火式のものでもかまわない。

その道路交通法施行規則の要件を満たした停止表示器材がこのパープルセーバーだ。紫色のLED 3灯を使い、夜間約800m、昼間約300mの距離から視認できる。防水カバー

表示器材とい
かし、この停止

停止表示器材は、高速道路上で故障などの理由により停車する際に表示が義務付けられている。この「停止表示器材」の代表例が三角表示板だ。

全車必携といつても いいほどのアイテム

代表例とい
か、ほとんどの
ユーザーが「停
止表示器材」を
いう認識だっ
ただろう。し
かし、この停止

シンプルで 質実剛健なつくり

単4電池を4本使用する。使用方法は上部を押すとON/OFF切替ができるだけというシンプルなもの。初見でも迷わず使うことができる。なお、電池交換の目安は2年に1回のことなので、車検時にでも交換するといいだろう。



を備え、最大約5時間の連続使用が可能だ。

三角表示板の場合、その大きさから保管するのはトランク内になることは多いだろう。荷物が多いときには取り出しが面倒で、夜間や悪天候時には使い勝手がよくない。

その点、このパープルセーバーの場合は、非常にコンパクトなので、運転席まわりの収納スペースに保管できる。底面にマグネットを備えているのでクルマのボディに固定することも可能だ。窓を開けるだけで、運転席に座ったままルーフ上に設置することもできてしまうのだ。バイクにも恩恵が大きい。

高速道路上での停車時に表示が義務付けられているのは四輪車と同様だが、大きい三角

運転席まわりで 保管&使用が可能

非常にコンパクトなので、運転席近辺の手が届く収納スペースに保管できる。しかも非常時には運転席に座ったままルーフ上に設置することさえ可能だ。



表示板を携行することは実際問題、困難きわまりないからだ。それが、このパープルセーバーならバイクでも容易に携行できる。

これまでパトライバーならバイクでも球を使った灯火式の停止表示器材は存在したが、LEDの電池式にしたことで、よりコンパクトで扱いやすくなり、球切れの心配もほんくなつた。いま三角表示板を携行しているクルマにもあらためて備えておきたいほど必携アイテムだ。